

新得町開拓120周年記念事業一覧

【町主催事業】

	事業名	目的	事業内容	実施予定時期	場所
1	閉校した学校の校歌を歌い継ぐ	閉校となった町内各学校の校歌を歌い継ぎ、歴史を見える形で残していく。	町民コーラスグループに歌唱を依頼し、楽譜が現存する屈足小、佐幌小・上佐幌小・岩松小の校歌を録音し、音源をデータ化する。音源データを町内小中学校、町、町教委(社会教育課、図書館)に配布し、必要に応じて行事等で活用し、多くの人に聞いてもらう。	平成31年4月 ～10月	新得町公民館ほか
2	小中学生そば体験教室「そばつくる」	本町の特産品である「そば」をより身近に感じてもらうために、小学生からそばの種まきから収穫までを体験する。	■そばの種まきから収穫までを体験する。 ■収穫したそばを使っての「そば打ち」や、「そば粉を使ったお菓子づくり」などを体験する。	平成31年6月 ～平成32年3月	・のらのら農園 ・町公民館料理実習室 ほか
3	プロローグ開拓の道程を体験しよう	北飛翔で語られた明治33年の100名にのぼる第二陣の入地。蒸気機関車で旭川経由上富良野駅まで来て、そこから85キロ程を歩いての新得入りでした。一口に開拓の苦労と言いますが、当時の時代背景を思い描いた時、現代社会においてはどれだけ大変であったかは想像の域を超えず、実際に開拓の苦労を体験する事はできません。現代社会では車で二時間程の距離ですが、そこを歩き先人達の苦労を知る、それは開拓のプロローグです。その先にはもっと過酷な開拓の歴史が在ったと思います。その入り口の苦労を知る事は120年の時を超え現代人の私達が先人達の苦労をリスペクトする唯一の手段であると考えます。	上富良野から新得までを歩く体験をする。本当は上富良野から新得までの全コースを歩くことが理想であるが、今回は串内の駅通をスタートして、役場までを歩く計画とする。(2時間程度で歩ける)車でどこまでも行けてしまう便利な時代に、開拓の労苦を体験してもらうため、若い人に参加してもらえるよう計画する。	平成31年7月 ～10月	串内駅通から役場
4	「しんとくふるさと物語」朗読会	ふるさとしんとくの歴史について理解を深めるため、郷土の歴史を元にした創作物語の朗読会を実施する。	新得町中学校吹奏楽部による創作物語「十勝ダム キナウシ」演奏会を開催 協力団体：新得中学校吹奏楽部	平成31年度中	町公民館 ふれあいホール
5	(仮名) 人文字と朝ソバで日本一に挑戦	町の特色を活かし町民が参加でき、120周年のPRや町のイメージアップ、また記念映像として各種広報媒体等での活用が可能な事業として、人文字作成・日本一記録に挑戦する(日本一ネット認定「記録会」の開催)。	人文字作成⇒参加者一斉にそばを食べる(※そばを一斉に食べた人数で日本一に挑戦) 作成する人文字～検討中 目標集客人数 1,200人 (広報掲載等で募集、各企業・団体等に参加要請)	平成31年8月4日	保健福祉センター 「なごみ」駐車場

	事業名	目的	事業内容	実施予定時期	場所
6	開拓120周年記念 オーケストラコンサート	普段本格的なオーケストラコンサートに触れる機会の少ない町民に対し、新得町出身の世界的指揮者である 及川 光悦 氏指揮によるオーケストラコンサートを実施しオーケストラコンサートに触れる機会を提供することにより、文化芸術に対する意識の醸成を図る。	新得町出身の世界的指揮者である 及川光悦氏指揮によるオーケストラコンサートを実施	平成31年 6月7日(金) 午後6時30分	町公民館 大ホール
7	NHK公開番組	開拓120周年を記念し、公開番組の観覧を通じて、地域の文化振興を図る。	民謡をたずねて「日本人の心、民謡を歌い継ぐステージ」 民謡を通じて地元の人との温かい交流を軸とした番組 ・毎週土曜日 午後0時30分～55分 放送 ・AMラジオ:NHK第1、FMラジオで放送 ・25分番組×3本収録 予定 ・開演時刻は6月22日 時間は今後調整	平成31年6月22日	公民館大ホール
8	開拓120周年 永年開拓功労賞記念品贈呈	開拓120周年を迎えるにあたり、本町に在住する町民の表彰を記念式典内で表彰することにより、感謝の意を示す。	対象者の精査、記念品(実用的なもの)の選定、式参加者の集約 ・120周年ロゴ、キャッチコピーの使用も検討 ・1939(昭和14)年8月31日以前の生年月日かつ同日から住民になられた方で、90歳(1929年生まれ)以下の方～186名(2018/10/17現在) ※以下110周年時の進め方 表彰基準 満80歳以上で通算80年以上新得町に在住の町民 前回100周年の表彰者を除く 基準日 平成21年8月31日 該当者 158名	平成31年9月7日	公民館
9	新得町開拓から120年、つながる東根市と25周年の歩み パネル展	東根市との友好都市提携25周年を記念して、友好都市提携の経緯やこれまでの交流の様子、両市町の名所などのパネルを展示し、東根市民及び新得町民へPRすることで、先人への感謝の気持ちを込めた、東根市とのコラボ事業とする。	東根市では、まなびあテラスにおいて、新得町では町公民館にて、両市町のこれまでの交流の様子などをパネルにして展示する。展示するパネルは両市町で製作し、それを併せてお互いに同じものを展示する。(貸し借りする)	平成31年 9月1日 ～15日	東根市まなびあテラス、 新得町公民館
10	友好都市へ 少年少女はじめてのおつかい	開拓120周年と東根市との友好都市提携25周年を記念して、開拓の祖村山和十郎翁の出身地を訪問し、新得町の少年少女が初めての使者(使い)として、東根市の児童・生徒との交流を通じて歴史や文化に触れ、新得町の開拓者が渡ってきた東根市のことを知ってもらい、子ども達の郷土愛を育てる。	東根市の子ども達と交流する初めての使者として、町内小中学校の児童生徒10名を派遣し、お互いのまちの良いところを学んで持ち帰ってもらう。(しんとく音頭と一緒に踊ってはどうか)	平成31年 8月10日 ～12日	東根市ひがしね祭り、 高崎地区小中学生 との交流

	事業名	目的	事業内容	実施予定時期	場所
11	新得音頭を開拓の祖出身地で踊ろう	開拓120周年と東根市との友好都市提携25周年を記念して、開拓の祖 村山和十郎翁の出身地を訪問し、17年間町のイベントなどで歌い踊り継がれてきた新得町の名所や四季を折り込んだ町民手作りの歌と踊りを披露することで、開拓者への感謝と町のPRを行うとともに、東根市民との交流を推進する。	東根市に、新得音頭保存会の会員20名を派遣し、ひがしね祭りで新得音頭を披露する。	平成31年 8月10日 ～12日	東根市ひがしね祭り
12	ドローン動画による町内探検	町内の特徴的な場所、風景などをドローンにより空撮し、子どもたちが町に興味を持ち、地域の特色を学ぶことを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・「新得空中散歩」として、ドローンで町内の風景や施設などを空撮する。 ・町内の小中高生を対象に見てみたい場所の希望調査を行う。 ・撮影する映像に季節感をもたせるため、希望調査前から可能な限り平成30年度から撮影し、撮り溜めする。 ※撮影した映像は、記念式典で放映予定の記念ビデオに収録する。 	平成30年10月 ～平成31年7月	町内
13	新得開拓120周年記念ビデオの制作	開拓120周年記念したDVDを制作する。	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の映像のほか、記念事業として実施するドローンで撮影した映像、120周年人文字を収録した記念DVDを制作する。 ・DVD5枚制作(一般販売なし。希望者に貸出で対応) ・制作したDVDは、記念式典(平成31年9月7日)会場で放映する。 	平成31年 4月～8月末	町内
14	町民120km(4km×30チーム)リレー	開拓120周年の平成31年度に完成するサホロリバーサイド陸上競技場及びスポーツ芝生広場、ランニングコースを使って町民参加型のスポーツイベントを実施する。	<p>1グループ4～6人で4kmを走る(4km×30チーム=120km) 4kmをどういう配分で走るかはチームに任せる。ただし、必ず1人1回以上はチェックポイントを通過する。 コース上のお題をクリアして、次走者にリレーしていく。 エントリー区分は、ファミリー対抗(※1チーム2家族の構成も可。ただし、大人(高校生以上)は半数まで)・グループ対抗</p> <p>○コース上のお題例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サッカーボールでの的当て・段ボールキャタピラ・玉入れ(5個入れる) ・走り縄跳び・ハードル・高跳び・走り幅跳び・ジャベリックボール <p>上位者、入賞者に賞品、参加者に参加賞を配布する。</p>	平成31年7月頃	サホロリバーサイド運動広場
15	120年記念品プレゼント事業	120周年を記念し、全世帯に利用されやすい品をプレゼントする。	<p>固定具付き、懐中電灯。 ※ 懐中電灯、警告灯、ランタンの3種類で使用可能 開拓120周年を迎えますが、近年、自然災害による被害が増えています。 町民も不安感を持ちながらも、万が一への備えはまだまだの状態であることが予想されます。 そのような中で、今後の安全、安心な暮らしの1アイテムとなり、準備へのきっかけとなればとの気持ちを込めてプレゼントするものです。 この品は、自分が使いやすいと思う場所に簡単に設置することができます。(枕元、玄関、電源回り等)</p>	平成31年9月	新得町内

	事業名	目的	事業内容	実施予定時期	場所
16	120周年記念花文字	開拓120周年事業として花文字により町民問わず観光客も含めたPR活動を推進する。	駅前の立体花壇、及び国道38線沿いの直営花壇の120周年に見合った花文字作成。又、新たに駅前に看板設置。 (町民課、花いっぱい推進委員会と連携し事業実施)	平成31年 6月～10月	駅前立体花壇 駅構内 国道38号線直営花壇
17	北海道新聞・十勝毎日新聞120周年広告	開拓120周年を迎えるにあたり、新聞広告を掲載することにより歴史や文化を認識し、120周年事業のPRを図る。	各新聞社で町の特集記事を掲載した紙面の下段に、広告(全面1/6)を掲載する。	平成31年9月7日	北海道新聞朝刊・ 十勝毎日新聞
18	手話による観光地PR	開拓120周年を契機に手話条例を制定した町として、手話をより一層普及させていくために、手話の楽しさや手話の表現を動画で発信し、さらには町内の観光地をPRすることで、町の知名度の向上へつなげる。	手話をモチーフとした人気のアニメ「聲の形」を放映する。 キャラクターの「手話ブルー」を活用し、町内の観光地を手話で案内する動画を作成し、発信する。	平成31年4月～ 平成32年3月	なごみ多目的ホール
19	新得町×北海道日本ハムファイターズ 120周年記念連携事業	町民とファイターズ球団関係者が交流することで、スポーツを通して、町民の健康増進・町のPRを展開し、町のイメージアップにつなげる。	① ファイターズスポーツキャラバン(開催決定) ・球団関係者(指導者、ファイターズガール、マスコットキャラクターB・Bなど)を招き、様々なイベントを開催する。 ・スポーツ教室、ダンス教室、食育講座、健康ストレッチ体操などを予定。 ・幼稚園、保育所、福祉施設 訪問 ・ファイターズ新得後援会との共催予定。 ② 120周年記念ノベルティ制作(ボールペンなど) ③ 町民向け札幌ドーム観戦バスツアー ・オーロラビジョンで新得町PR動画放映、選手へ地場産品提供。 ・子ども達による応援メッセージ など	① 平成31年 8月30日(金) ～9月1日(日) ③ 未定	公民館・体育館 学校・保育所・幼稚園 運動場・なごみ など
20	記念植樹	開拓120周年を記念し、これまでの歴史や先人の遺業に感謝するとともに、今後の町の更なる発展の願いを込めて、町の木であるエゾヤマザクラの植樹を行う。	小学1年生による記念植樹会の実施 3人1組として15組を想定 エゾヤマザクラ15本を植樹する(工事全体としては35本程度)	平成31年 10月下旬 ～11月中旬	未定

	事業名	目的	事業内容	実施予定時期	場所
21	120年記念タイムカプセル郵便事業	本町の120周年記念の一環として、小中学生には30年後の「自分へのメッセージ」をタイムカプセルに入れて、新得町への更なる郷土愛を育むことを目的とする。	30年後の自分へのメッセージをタイムカプセルに格納し、30年後の開拓150周年記念事業に発掘を行う。 タイムカプセルは、手紙を格納後1～2か月ロビーに展示し、展示後役場内金庫もしくは収蔵庫に保管する。 対象：小中学生390人	平成31年7月 ～9月	未定
(22)	開拓120周年記念式典	開拓120周年を記念して、記念式典を開催し、先人の労に感謝すると共に未来へ向けたメッセージを発表する。	記念ビデオ上映、式辞、功労賞・永年開拓功労者表彰、祝辞、小中学生による誓いのことば など	平成31年9月7日	町公民館
(23)	記念祝賀会	開拓120周年を記念して、記念式典及び祝賀会を開催し、先人の労に感謝すると共に、未来へ向けたメッセージを発表する。	記念式典終了後、祝賀会を開催する。(開催時間：1時間半程度) 参加者から3,000円の会費を徴収する。 プログラム(案) 受付 オープニングセレモニー「狩勝高原太鼓」 開会 主催者あいさつ 来賓あいさつ 乾杯 祝宴 アトラクション 新得音頭 又は 手話コーラス 万歳三唱 閉会	平成31年9月7日	町公民館 (ふれあいホール)